

令和4年度の事業計画について

1. 安全確保・環境保全に関すること

- ◆ 基本動作の徹底、法令・ルールの順守など、安全を最優先に業務を進めます。
- ◆ 施設の安全対策として、高経年化対策、耐震化対策及び自然災害対策を進めます。
- ◆ 施設や設備、核燃料物質及び放射性廃棄物の安全かつ適正な管理を継続します。

2. 事業（開発・研究等）に関すること

- ◆ ウラン濃縮原型プラントでは、廃止措置計画に基づき、設備の解体撤去を進めます。また、六フッ化ウランの譲渡及び譲渡に必要な設備の検討を進めます。
- ◆ 濃縮工学施設では、設備の解体撤去、遠心分離機の内側に付着したウランを国の定める基準以下に取り除いた部品のクリアランス対応等の処置を継続します。



【ウラン濃縮原型プラント】
DOP-1高周波電源設備の撤去前・後



【濃縮工学施設】
クリアランス制度を適用した遠心分離機

- ◆ 鉱山施設では、適切な維持管理を継続するとともに、閉山措置や長期にわたる安全性を確保するための調査・解析、研究を継続します。また、保有するウラン鉱石等の管理や有効利用の検討・準備等を行います。
- ◆ ウラン廃棄物の処理処分の技術開発を進めます。

3. 地域の皆さんとともに

- ◆ 「人形峠サテライトオフィスふらっと」の活用、事業説明や施設見学等を継続し、地域の皆さんと積極的なコミュニケーションを図ります。
- ◆ 大学や高専との連携、関係自治体や企業との交流を継続します。
- ◆ ホームページや広報誌等を活用し、分かり易い情報発信に努めます。



幼稚～小学校低学年のお子さんを対象とした、「人形峠サテライトオフィスふらっと」での工作活動の様子
(毎月第4日曜日に開催中)

出前説明へお伺いいたします

人形峠環境技術センターでは、職員等が職場や地域などのグループへ出向き、エネルギー・放射線、人形峠環境技術センターの仕事について紹介する出前説明を実施しています。会場はお申し込みされる団体のほうでご準備ください。お気軽にお申し込みください。

お問い合わせ先：人形峠環境技術センター総務課

TEL.0868-44-2211（代表）

URL <https://www.jaea.go.jp/04/zningyo/>



人形峠環境技術センターからの お知らせ (vol.13) 【施設見学にお越し下さい 編】

いま、人形峠環境技術センターでどのような業務を行っているのか、よく分からぬという声をいただきます。このため鏡野町さんのご協力をいただき、不定期ではありますが、「お知らせ」として事業所の状況をお伝えさせていただきます。

第13回目は、人形峠センターの施設見学のご案内、令和4年度の事業計画をお知らせいたします。



国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構
核燃料・バックエンド研究開発部門
人形峠環境技術センター

人形峠環境技術センターを見に来ませんか

人形峠環境技術センターをご見学いただくことができます。是非、お越しください。
(事前申し込み必要)

※現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、原子力施設内への入域はご遠慮いただいています。

教育棟会議室において人形峠環境技術センターの概況をお聞きいただいた後、バスにより構内を一巡するとともに見学坑道*をご覧いただくことができます。



会議室での概況説明
(人形峠の歴史と近況をご説明します)



教育棟展示スペースの状況
(ご自由に見学できます)



見学坑道前での説明の様子
(1950年代に掘削した坑道です)

見学のご案内【無料・お一人でもご案内いたします】

【平日】4月～11月までの水曜日・金曜日 10:00～11:00・14:00～15:00

【休日】6/19(日)・7/31(日)・8/21(日)・9/11(日)・10/2(日)・11/20(日)
いずれの日も10:00～11:00

【対象年齢】小学生以上（小・中学生は保護者同伴、もしくは引率者が必要です。）
詳しくは、電話0868-44-2211（代表）もしくは

HPをご覧ください。 <https://www.jaea.go.jp/04/zningyo/profile1001.html>

【町内にお住まいの方による団体見学】

町内にお住まいの方で、平日に団体による見学をご希望の方はお申し出ください。最寄りまでお迎えに参ります。

*見学坑道

1957年（昭和32年）から1958年（昭和33年）にかけてウランを探すために掘った坑道で、ウラン鉱床を直接見ることができる現存する我が国唯一の坑道です。長さ約40m、高さ約2m、幅約3mの坑道です。

坑道内のウラン鉱床に紫外線のライトを照らすと、黄緑色に蛍光を発する様子が間近でご覧いただけます。「地中の天の川」と言われた方もおられます。



見学坑道の入口



探鉱当時を再現したパネル展示



見学坑道の内部
(右上は発色したウラン鉱床)

オオサンショウウオの大ちゃん

人形峠環境技術センターの正門前の東屋にある水槽には、特別天然記念物のオオサンショウウオ「通称：大ちゃん」（推定年齢100歳以上）が棲んでいます。

DNA鑑定した国産種の中では、大きさが国内4番目、重さが国内2番目になります（平成29年度時点）。

大ちゃんはお昼は大体寝ています。動く姿が見れた人はラッキーですよ。



大ちゃんです



東屋の水槽の中にいます